

Vポータルダイレクトに関する留意事項（2017/4/1現在）

■Vポータルダイレクトのご契約にあたりましては下記の制約条件を了解いただけますようお願い申し上げます。

- Vポータルダイレクト ベストエフォートタイプの場合、アクセス回線92回線または184回線を他のご契約者様と共有しています。回線の利用状況によってお客様の利用可能な回線数が変化します。常時92回線または184回線での着信は保証できません。
注) ベストエフォートとは、Vポータルの設備を最大92回線 または184回線相当の同時アクセス(着信)が可能な共有型サービスです。ただし、他の契約者等との設備共有を行うため、アクセス集中時など、提供するサービスへのアクセス(着信)が保証できない場合があります。
Vポータルダイレクトのより詳細な「ベストエフォート」の定義については、下記URLを参照願います。
<http://www.ntt.com/business/services/voice-video/ivr/v-portaldirect/service/service4.html>
- Vポータルダイレクトに関わる電気通信設備の保守・工事を行う場合、一時的にサービスを停止する場合があります。
- 当社は、当社の電気通信設備を不正アクセス行為から防御するため必要な場合、サービスの全部または一部の利用を中止する措置をとることがあります。
- Vポータルダイレクトは、以下については保証しておりません。
 - 本サービスに障害が発生した場合のサービス提供
 - 音声認識時の応答時間
 - 音声認識率
 - 合成音声における明瞭性、アクセントおよびイントネーションの正確性および自然さ
 - 本サービスへの同時着信数および話中率
 - 本サービスから送付する電子メールの送達および送達時刻
 - 本サービスから発呼する通話の発呼、発呼時刻および着信先電話の種類
- VポータルダイレクトのIVR（Interactive Voice Response音声自動応答装置）にて処理できるのは、DTMF（Dial Tone Multi Frequency）信号、いわゆるPB信号、のみです。利用者様がDP（Dial Pulse）信号しか送出できない回転ダイヤル式電話機を使用している場合は、たとえ電話機の見た目がプッシュホンであっても、トーンボタン（通常は「*」）を押しPB信号を送出できる状態にしてからでないと、Vポータルダイレクトを利用できません。
※トーン信号の切り替え方法は、電話機の種類によっていろいろありますので、電話機に付属の説明書をお読み下さい。ここでは代表的なトーン信号切り替え方法を説明します。
 - *（アスタリスク） ボタンを押してトーン信号に切り替える。（最も代表的な方法）
 - #（シャープ） ボタンを押してトーン信号に切り替える電話機もあります。
 - 専用のトーンボタンを押してトーン信号に切り替える。（電話機の側面についている場合もあり）

- Vポータルダイレクトのアクセス番号となるナビダイヤル/フリーダイヤルに発信できる端末には以下の制限があります。

発信端末	制限事項
IP電話	フリーダイヤルまたはナビダイヤルのご契約条件に準じます
海外の端末	原則不可

詳細は、下記URLをご確認ください。

・フリーダイヤル

<http://www.ntt.com/business/services/voice-video/freedial-navidial/freedial.html>

・ナビダイヤル

<http://www.ntt.com/business/services/voice-video/freedial-navidial/navidial.html>

- Vポータルダイレクトで利用できるフリーダイヤル/ナビダイヤルは、NTTコミュニケーションズが提供しているフリーダイヤル/ナビダイヤル番号に限られます。

※フリーダイヤルがご契約可能な回線

詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.ntt.com/business/services/voice-video/freedial-navidial/freedial.html>

*一部Vポータルダイレクトでは対応していない場合があります。

※ナビダイヤルがご契約可能な回線

詳細は下記URLをご参照ください。

<http://www.ntt.com/business/services/voice-video/freedial-navidial/navidial.html>

*一部Vポータルダイレクトでは対応していない場合があります。

- Vポータルダイレクトは、防災システムや安否確認システム等、人命に関わる利用にはサービス提供ができません。
- Vポータルダイレクトの契約にあたっては、保守ベンダーと個別に保守契約を締結していただけます。契約条件については保守ベンダーの契約条件をご確認ください。
- お客様が、Vポータルダイレクトを契約する際、発信電話番号、発信者の位置を示す情報等発信者に関する情報（以下、発信者情報）の開示及びその利用を求める場合は、原則不可能と判断させていただきます。提供予定のコンテンツの性質上どうしても発信者情報の開示が必要な場合は、審査した後、「発信者情報通知サービスガイドライン」を踏まえ、発信者情報を利用する旨のガイダンスをコールフロー冒頭に入れることに同意していただき、Vポータルダイレクトを契約していただきます。
- メディア(テレビ、雑誌、新聞広告、ラジオ等)に電話番号が掲載される予定がある場合は、下記情報のご提供をお願い致します。
情報をご提供頂く目的は、大量呼が発生した場合、交換機等の輻輳を防止し、電話がかかりにくくなる状況を回避するためです。
 - コンテンツ名
 - ご連絡先電話番号
 - 露出予定日時
 - 掲載予定メディア(番組名、新聞名、雑誌名等)
 - 予想コール数(呼数/1分間)
- 保守について
Vポータルダイレクトはその保守を保守ベンダーに委託しています。保守体制については以下のとおりです。
 - 電話での受付時間帯 : 平日 9:30~17:00(受付及び対応) ※土日祝祭日は除く
 - メールでの受付時間帯 : 24時間365日(受付のみ)
- 請求について
Vポータルダイレクトでは、請求書は下記のとおりそれぞれ別請求となります。
 - 初期登録料、プラットフォーム料金、コンテンツ預り料
 - 保守基本料、追加保守料
 - フリーダイヤル/ナビダイヤルの回線初期工事費、回線利用料
 - 音声ガイダンス制作代行費用